

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 市民活動サポートセンター機能の強化				
現状・課題	とみさと市民活動サポートセンターが周知不足のため、十分活用されていない現状が見られるため、サポートセンターの機能を強化させていく必要があります。				
目指すべき方向性	市民活動を支援し、協働によるまちづくりの拠点として、市民活動サポートセンターに求められる機能を果たします。				
推進内容	○平成25年3月に富里市市民活動サポートセンター検討委員会から提出された「富里市市民活動サポートセンターの機能などに関する提言書」にある、7つの支援力の機能を強化するために、市民活動サポートセンターのまちづくりコーディネーターの研修参加を支援し、資質の向上を図ります。 ○市民活動サポートセンターが、協働のまちづくりの拠点として、市民、市民活動団体から頼られる存在となるようにします。 ○NPOやボランティア、区・自治会などの地縁による団体、これから活動を始めたい市民や団体、事業者などが、必要な情報を得て、交流できる場として活用でき、活動の継続と拡充につながる場となるように努めるほか、開所日についても検討していきます。 ○市の各部署が市民活動の情報を得て、市民と意見交換できるなど、事業のコラボレーションにつながる場となるよう、機能を強化させていきます。 ○運営が条例や計画に沿って行われているかを市長の附属機関である協働のまちづくり推進委員会において検証します。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標	相談・問合せ件数		令和2年度（第1次計画実績）		114件
			令和8年度（第2次計画目標）		150件
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■相談・問合せ件数 ・令和4年度・・・99件 ・令和5年度・・・128件 ・令和6年度・・・167件 ・令和7年度・・・129件 ■サポートセンターに求められる「7つの支援力」の機能の充実、強化を図るため、各種研修や講座を受講。 ・コーディネーター研修 日時：令和7年8月21日（木）午後2時～ 講師：認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 代表理事 牧野 昌子 氏 ・しろい市民まちづくりサポートセンター視察 日時：令和7年10月29日（水）午前10時～ ■様々な取材を実施し、情報収集、整理を行い、ニュースレターやFacebook、Instagramなどで紹介しました。 ・令和4年度・・・ニュースレター4回、Facebook136回、Instagram41回 ・令和5年度・・・ニュースレター4回、Facebook111回、Instagram75回 ・令和6年度・・・ニュースレター4回、Facebook138回、Instagram136回 ・令和7年度・・・ニュースレター3回、Facebook149回、Instagram184回 ■とみさとの情報コーナーを設置（後掲）し、図書館で協働に関する情報を発信しました。 ■サポートセンター事業として、とみさと協働塾（後掲）などのセミナーや交流会を企画、実施しました。 ■事業の進捗状況について情報共有を図るため、コーディネーター会議を毎月第1・第3水曜日に実施しました。

【7つの支援力】

- ①相談対応力
- ②調査・情報収集力
- ③情報の編集・発信力
- ④コーディネート・ネットワーキング力
- ⑤資源の掘り起こし・提供力
- ⑥人材育成力
- ⑦政策提言力

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名		総務部		
		課 等 名		市民活動推進課		
事業名		② 市民活動支援補助金の充実				
現状・課題		市民活動を行うためには、活動資金が必要です。新たな事業に取り組むためには、更なる活動資金の確保が課題となっています。				
目指すべき方向性		市民や様々な主体が行う自由で自発的な公益活動である市民活動を活性化させます。				
推進内容		○市民や様々な主体が取り組む市民活動を活性化させるため、公募型の市民活動支援補助金により財政的援助を行います。公開プレゼンテーションによる審査方式とすることによる事業のPRの機会や、補助金採択事業については事業成果報告会を行うことで、活動の信頼性、補助金の透明性の確保を図ります。 ○市民活動支援補助金の財源として、ふるさと応援寄附金を活用し、充実に努めていきます。 ○補助金の申請書類の書き方のセミナーを開催し、公開プレゼンテーションの方法などの支援も同時に行います。 ○市民活動支援補助金の活用を支援し、新たな市民活動の事業が増え、地域課題の解決につながるようにしていきます。				
主な関連事業		1-(2)-①市民が市民活動を支える仕組みづくり				
対象者		市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体		市				
主たる部署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標		補助金申請件数		令和2年度（第1次計画実績） 3件		
				令和8年度（第2次計画目標） 5件		
年次計画		R4	R5	R6	R7	R8
		見直し・実施	実施	→	見直し・実施	実施
令和7年度計画の進捗状況						
取組実績		■令和7年度活用実績 ○補助金申請件数 5件 ○令和7年度予算額 400,000 円 ○補助金交付決定額 400,000 円 ○補助金交付団体 5団体				

	○補助金交付確定額 357,000 円 ○審査方法 ・公開プレゼンテーション方式 ・審査員：富里市協働のまちづくり推進委員会 【第 1 期募集】 ○募集期間 令和 7 年 4 月 1 日（火）～5 月 1 5 日（木） ○応募団体 6 団体 ○審 査 会 令和 7 年 6 月 1 8 日（水）午前 9 時 35 分～ ※応募団体 6 団体のうち 5 団体を選考 ■令和 8 年度申請事前説明会 令和 8 年 3 月 2 4 日（火）午前 1 0 時～ 参加者 2 団体 2 名
--	--

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事 業 名	① 市民が市民活動を支える仕組みづくり				
現 状 ・ 課 題	市民活動を継続していくために必要な活動資金が足りず十分な活動ができないため、活動資金の確保が課題です。				
目指すべき方向性	市民活動を活性化するため活動資金の確保を行います。				
推 進 内 容	○ふるさと応援寄附金の基金の活用及びPRを図るとともに、寄附などによる「市民が市民活動を支える」仕組みづくりを拡充します。 ○市民活動団体が行うクラウドファンディングの運用方法について、調査・検討します。 ○寄附を活用した事業について、紹介します。 ○市民活動団体の自己資金調達の在り方を調査・研究します。				
主な関連事業	1-(1)-②市民活動支援補助金の充実				
対 象 者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実 施 主 体	市・市民活動団体				
主 たる 部 署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	経営戦略課	
成果を示す指標	ち い 寄 附 賛 同 店 舗 数	令和2年度（第1次計画実績）		27店舗	
		令和8年度（第2次計画目標）		50店舗	
年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
ふるさと応援寄附金の活用	実施	→	→	→	→
クラウドファンディング	調査・検討	→	実施	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■ちい寄附賛同店舗数 33店舗 ■市民参加型の「ちい寄附～地域のために小さな寄附から～」について、賛同いただける店舗を募集し、実施しました。 【ちい寄附について】 賛同いただいた協力店舗にて飲食または購入した代金の一部を、富里市のふるさと応援寄附金に寄附いただく仕組みです。 寄附メニュー設定 5店舗 寄附箱設置 33店舗 合計金額 84,952円				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名		総務部		
		課 等 名		市民活動推進課		
事業名		① 市民活動感謝状贈呈				
現 状 ・ 課 題		市民活動に対する感謝状贈呈制度があまり知られていません。市民活動の推進に貢献・支援した取組を広く市民に周知し、市民活動の社会的意義や重要性の認識を高める必要があります。				
目指すべき方向性		市民などが市民活動に関心を持ち、関わるきっかけとなるように制度を運用し市民活動を活性化します。				
推 進 内 容		○継続的に市民活動に取り組み、功績のあった個人、団体に感謝状を贈呈し、活動者の日頃の取組を市広報紙などで市民に周知することで、活動者の意欲の向上につなげます。 ○活動者の取組内容を知った市民が、市民活動を身近に感じるなど、関心を持ち、新たな担い手となるような制度として実施します。 ○継続的に市民活動を支援している事業者にも感謝状を贈呈します。				
主な関連事業		2-(3)-①市民活動の実態及び意向調査				
対 象 者		市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実 施 主 体		市				
主たる部署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標		感謝状贈呈延べ件数		令和2年度（第1次計画実績） 70件		
				令和8年度（第2次計画目標） 120件		
年次計画		R4	R5	R6	R7	R8
		実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況						
取組実績		■感謝状贈呈延べ件数 116件 ■令和7年度感謝状贈呈数7件（3団体・1個人・3事業者） ■令和8年2月5日（木）に感謝状贈呈式を実施				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部			
		課 等 名	市民活動推進課			
事 業 名		② とみさと協働塾の開催				
現 状 ・ 課 題		市民活動団体などは担い手不足に悩んでおり、また、個々の団体活動を活性化するためには、活動に必要な一般的なスキルを身に付けることが必要です。また、活動者などが地域課題を共有し地域資源の活用を考える機会が十分ではありません。				
目指すべき方向性		市民活動団体などが、継続して自立した活動が行えるようにします。また、これから活動を目指す人材の育成を行います。				
推 進 内 容		○人材を発掘し、地域活動に必要なスキルなどを習得する人材を育成するために、とみさと協働塾を開催します。座学だけでなく実践を取り入れて活動に結びつくような講座とします。 ○市民活動の担い手としてまちづくりサポーターを輩出し、その情報を、市民活動サポートセンターに登録・活用します。 ○まちづくりへの参加が期待される若い世代や、事業者の参加を促すための工夫及び、新型コロナウイルス感染症対策として、オンライン講座も実施します。				
主な関連事業		2-(2)-③中間支援組織などとの連携				
対 象 者		市民・地縁による団体・市民活動団体				
実 施 主 体		市・市民活動団体				
主 たる 部 署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など			
成果を示す指標		まちづくりサポーター 登 録 者 数	令和2年度（第1次計画実績）		33名	
			令和8年度（第2次計画目標）		60名	
年 次 計 画		R4	R5	R6	R7	R8
		実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■まちづくりサポーター登録者数 63名（令和7年度10名） ■まちづくりサポーター養成講座（全4回） 持続可能なまちづくりを推進するために、ボランティアや防災に関する講座を開催し、地域活動のスキルを身につけた地域活動の担い手を創出しました。 【第1回】令和7年7月12日（土）午後2時～ ・富里の未来をつくる！地域活動・ボランティア活動のすすめ 講 師：大里綜合管理株式会社 野老 真理子 氏 受講者：22名 【第2回】令和7年8月29日（金）午後2時～ ・まちづくりはひとづくり 講 師：株式会社ヤマオコーポレーション 代表取締役 鬼澤 慎人 氏 受講者：19名 【第3回】令和7年9月27日（土）午後2時～ ・「助けられる人」から「助ける人」へ！自然災害への備え 講 師：わくわく実験工房 代表 糸日谷 美奈子 氏 受講者：20名 【第4回】令和7年10月25日（土）午後2時～ ・アイデアをカタチに！企画の作り方・イベント運営のコツ 講 師：NPO 法人 CR ファクトリー 三宅 玲子 氏 受講者：18名 ■みんなでボランティア体験！ 《とみさと市民活動サポートセンター【所管】》 体験受入団体（10団体） ・NPO 法人 NPO 富里のホタル ・宗日会 ・谷津みらいの会 ・図書館ボランティアもりのなか ・富里スクエアダンスクラブ ・パソコンカフェ it 塾 ・Dream Land Circus with Bad Company ・オラキノ・マイカイみちこつら&タヒチアンスタジオ ・末廣倶楽部 ・おしどりの里を育む会 参加者：合計59名 《富里市ボランティアセンター【所管】》 体験受入団体（11団体） ・こども食堂とみさと ・富里市ボランティアセンター ・花文字竹から ・手話サークル「さとの会」 ・絵手紙サークルつくしんぼ ・環境美化を進める共生の会 ・明るい社会づくり運動北総協議会富里地区 ・チョコキの会 ・朗読サークル青空 ・スペシャルオリンピックス日本・千葉 ・みなみっこ食堂 参加者：合計41名

	■団体支援講座 講 師：三本木 絵未氏 楠 八重氏 日 時：令和8年1月24日（土） 午後1時30分～ 内 容：魅力を伝える写真を撮るコツ、共感を得る文章のコツ 参加者：11名 ■コーディネーターのちょこっとセミナー ・LINE を使いこなそう 日 時：6月7日（土） 午後2時～ 内 容：LINE の通話以外のツールの使い方 参加者：4名 ・Canva 入門講座 日 時：7月22日（火）午前10時～ 内 容：Canva の基本的な使い方をマスターし、チラシを作成する 参加者：6名 ※ほか2名、個別に対応 ・Instagram 入門講座 日 時：9月25日（木）午後2時～ 内 容：Instagram のフィード、リールの基本的な投稿の仕方 参加者：2名 ※ほか1名、個別に対応
--	---

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名		総務部		
		課 等 名		市民活動推進課		
事 業 名		② ボランティア手帳の効果的な活用				
現 状 ・ 課 題		市内の市民活動や地域活動を活性化するためのボランティア手帳の周知が不十分であるため、あまり活用されていない現状があります。				
目指すべき方向性		事業者と連携しボランティア手帳の活用を図り、市民のボランティア活動への意欲を高めます。				
推 進 内 容		○市民活動が活性化することに賛同してくださる事業者を募ります。 ○ボランティア手帳が終了したら、市民活動サポートセンターに持参し、協賛品と交換します。 ○ボランティア手帳終了者と事業者を紹介します。				
主な関連事業		2-(1)-②事業者の地域活動の紹介				
対 象 者		市民				
実 施 主 体		市・事業者				
主 たる 部 署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など 庁内各課		
成果を示す指標		ボ ラ ン テ ィ ア 手 帳 延 べ 終 了 者 数		令和2年度（第1次計画実績） 2名 令和8年度（第2次計画目標） 50名		
年 次 計 画		R4	R5	R6	R7	R8
		創設・実施	実施	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況						
取組実績		■ボランティア手帳延べ終了者数 3名（大人2名、子ども1名） 令和4年度・・・大人2名 令和6年度・・・子ども1名 令和7年度・・・大人1名 ■令和6年度から、手帳終了者へ終了証を交付することにしました。 ■図書館、北部コミュニティセンター、中部ふれあいセンターに手帳を配架しました。 ■みんなでボランティア体験の参加者や実施団体にボランティア手帳を配布しました。 ■とみさと市民活動フェスタで、参加団体や来場者にボランティア手帳を紹介し、配布しました。				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事 業 名	③ 若者プロジェクトチームの活動支援				
現 状 ・ 課 題	若者と地域、行政が地域課題を共有する場がありません。課題解決するために、連携・協力する機会が必要です。				
目指すべき方向性	若者が地域参画し、多くの市民などが関わることにより、持続可能な地域づくりを推進します。				
推 進 内 容	○若者プロジェクトチームを立上げ、地域課題の解決に向けた協働事業を実施します。 ○若者が主体となり、協働事業の企画・運営を行い、地域などが連携・協力を図ります。				
主な関連事業					
対 象 者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実 施 主 体	若者・市				
主 たる 部 署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	若者プロジェクトチーム 若 者 参 加 者 延 べ 人 数		令和2年度（第1次計画実績） 未実施		
			令和8年度（第2次計画目標） 75名		
年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■若者プロジェクトチーム参加者延べ人数 46名 ・令和3年度16名 ・令和4年度12名 ・令和5年度 6名 ・令和6年度 5名+[サポートメンバー7名] ・令和7年度 7名+[サポートメンバー9名] ■若者が感じる地域課題の解決に向けて、事業を企画立案し、まちづくりに参加しました。令和6年度から、若者のアイデアとパワーを更に引き出すため、サポートメンバーを加え活動しています。 【チームメンバー】 中学生〔2名〕・大学生〔3名〕・社会人〔2名〕 【サポートメンバー】 若者たちに富里の魅力を伝えられる方〔9名〕 ※地域の居場所づくり、市民活動、飲食業、教員などをされている方 【企画実施した事業の内容】 地域課題：①地域の魅力発信がまだまだ足りていない ・若者プロジェクトのInstagramで地域のイベントや魅力を発信 地域課題：②緑豊かできれいなふるさとを残したい ・10月18日（土）に南部包括支援センターが実施したクリーンウォークに参加。 （チームメンバー1名、サポートメンバー1名が参加） ・2月15日（日）に日吉台小学校周辺の道路のゴミ拾い。 （チームメンバー4名が参加） 地域課題：③子どもが自由に遊べる場所・集まれる場所が少ない 事業名：「みんなでタイヤの遊具をつくろう！」 事業内容：穴を掘ってタイヤを埋める、タイヤのペンキ塗り 開催日時：令和8年3月8日（日）午前10時^と3分^み～午後3時^き10分^と 場 所：NPO法人富里ふくろうプレーパーク活動場所 （富里市高野399） 参加者数：大人12名、子ども16名 （チームメンバー7名が参加）

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事 業 名	④ 多文化共生による市民活動の促進				
現 状 ・ 課 題	外国人住民が多く暮らしている中、外国人住民の市民活動への参加があまり見られません。この大きな要因としては、外国人住民に対する市民活動の情報が不足していることがあります。				
目指すべき方向性	外国人住民が地域住民として、互いに文化の違いを理解し、共に生きていく多文化共生の協働のまちづくりの推進を図ります。				
推 進 内 容	○外国人住民も地域課題の解決のために、市民活動に取り組めるように、情報を提供していきます。 ○共に生きていく多文化共生の協働のまちづくりの理解を深めるため、外国人住民による市民活動の様子を紹介していきます。 ○外国人住民が地域参画する意識が向上し、日本人住民とともに、市民活動に参加する人が増えるほか、自ら市民活動団体を設立するように支援していきます。				
主な関連事業					
対 象 者	市民・地縁による団体・市民活動団体・市				
実 施 主 体	市・市民活動団体				
主 たる 部 署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	外国人住民と一緒に活動する市民活動団体数		令和2年度（第1次計画実績）		0 団体
			令和8年度（第2次計画目標）		5 団体
年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■外国人住民と一緒に活動する市民活動団体数 2団体 （富里国際交流協会、みんなの日本語） ・令和4年度・・・2団体 ・令和5年度・・・2団体 ・令和6年度・・・2団体 ・令和7年度・・・2団体 ■日吉台小学校区地域防災訓練 日 時：令和7年10月19日（日）午前9時～ 内 容：防災訓練に参加。外国人にも避難所や災害時の対応を知って いただくきっかけになった。 参加者：約30名【研修センター等の外国人、市民活動推進課2名】 ■ゴミ拾い及び草取り 日 時：令和8年2月3日（火）午後1時30分～ 内 容：日吉台のメイン道路のゴミ拾い及び草取りを行いました。 参加者：37名【エリートスカイ日本語学校34名（生徒30名、先生4名、日吉台3丁目自治会長、富里市役所2名）】

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑤ 事業者による地域活動の促進				
現状・課題	事業者の地域活動の状況を把握することが難しい現状があります。事業者が取り組んでいる地域活動を広く紹介していく必要があります。				
目指すべき方向性	事業者の地域活動への意識を高め、促進します。				
推進内容	○地域活動を既に実施している事業者の情報を収集・紹介して、未だ地域活動を始めている事業者の地域活動への意識を高め、促進を図ります。				
主な関連事業	1-(3)-③ボランティア手帳の効果的な活用 2-(1)-②事業者の地域活動の紹介 2-(1)-⑦とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者	事業者・地縁による団体				
実施主体	市・事業者				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	事業者アンケートによる地域活動に参加する事業者数		令和2年度（第1次計画実績）		未実施
			令和8年度（第2次計画目標）		50社
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■地域活動に参加する事業者数 4社 【ホットスタッフ成田、エリートスカイ日本語学校】道路清掃活動 【清水建設】里山及び環境保全 【ラーメン屋 SUN】こども食堂 ■まだまだ地域活動をしている事業者の把握ができていないため、引き続き、情報を収集していきます。				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑥ 市民活動総合補償制度の運用				
現状・課題	市民活動中の事故等により、損害賠償や傷害等が発生した場合に補償制度がないと安心して活動することができません。安心して活動ができる環境づくりが必要です。				
目指すべき方向性	市民が安心して市民活動に参加できるようにします。				
推進内容	○市は、市民が安心して活動できるように、市民活動保険に加入し、事故が発生した場合は、保険請求の手続を行います。 ○市民活動総合補償制度の説明会を開催し、保険の内容を周知します。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	社会福祉協議会	
成果を示す指標	市民活動総合補償制度 説明会参加者数		令和2年度（第1次計画実績）		未実施
			令和8年度（第2次計画目標）		100名
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■市民活動総合補償制度について、個別相談に対応しました。4名 ■市民活動フェスタの参加団体説明会で制度の説明をしました。 15団体（17名） →延べ相談件数 55件 ※その他庁内各課からの相談に対応しました。 ■富里市市民活動総合補償制度についてリーフレットを作成し、市広報紙や市公式ホームページへの掲載、行政パートナー会議、庁内協働推進員連絡会で資料を配布し、周知を図りました。 ■保険適用件数：1件				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名		総務部		
		課 等 名		市民活動推進課		
事業名		① 地域づくり協議会事業補助金の充実				
現状・課題		地域課題に取り組むネットワークである、地域づくり協議会が、地域づくりに関する事業を継続するためには資金の確保が必要です。				
目指すべき方向性		地域づくり協議会の継続的な活動を支援します。				
推進内容		○地域づくり協議会が継続して地域の公共的かつ公益的な課題に自主的に取り組む事業等に要する経費に対し、支援します。 ○地域づくり協議会事業補助金の説明会を開催します。				
主な関連事業		1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援				
対象者		地域づくり協議会				
実施主体		市				
主たる部署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標		地域づくり協議会事業補助金申請件数		令和2年度（第1次計画実績） 0件		
				令和8年度（第2次計画目標） 2件		
年次計画		R4	R5	R6	R7	R8
		見直し・実施	実施	→	見直し・実施	実施
令和7年度計画の進捗状況						
取組実績		■地域づくり協議会事業補助金申請件数 2件 （日吉台小学校区自治会連絡協議会、洗心まちづくり協議会） ○令和7年度予算額 100,000 円 ○補助金交付決定額 100,000 円 ○補助金交付団体 2団体 ○補助金交付確定額 100,000 円				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 地域づくり協議会等の地域課題を共有				
現状・課題	地域づくり協議会等の代表者が、地域課題を共有する機会が少ない状況です。他の地域づくり協議会などとの情報交換する場が必要です。				
目指すべき方向性	地域づくり協議会等が地域課題や地域情報を共有できる機会を提供します。				
推進内容	○地域づくり協議会等の代表が地域課題を共有できるように、情報交換の機会を提供するほか、市外の地域づくり協議会を含めた広域的なネットワークづくりを推進します。				
主な関連事業	1-(4)-①地域づくり協議会事業補助金の充実 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援 2-(2)-①異分野、異世代の交流 3-(1)-②地域課題を整理する円卓会議の検討・実施				
対象者	地域づくり協議会等				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標	地域づくり協議会等 の 連 携 事 業 件 数		令和2年度（第1次計画実績）		0 件
			令和8年度（第2次計画目標）		5 件
年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■地域づくり協議会等 同士の連携事業件数 1 件 ■令和7年度地域づくり協議会意見交換会 日 時：令和7年10月23日（木）午後3時～ 内 容：・各地域づくり協議会の活動状況について ・地域づくり協議会等の課題の共有及び解決策の検討について 参加者：地域づくり協議会代表4名 (富里小学校、南小学校、日吉台小学校、旧洗心小学校)				

※地域づくり協議会：富里小学校区連絡協議会、富里第一小学校区まちづくり協議会、富里南小学校区連絡協議会、日吉台小学校区自治会連絡協議会、根本名学区連合会、洗心まちづくり協議会

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事 業 名	③ 地域づくり協議会等への人的支援				
現 状 ・ 課 題	地域づくり協議会等が地域課題を多角的な視点で捉えることが困難です。地域課題を解決するために、専門的な支援へつなげていく必要があります。				
目指すべき方向性	地域づくり協議会等が地域課題を解決するために、有識者などのアドバイスの必要なときに支援を行います。				
推 進 内 容	○地域づくり協議会等が地域課題を解決するために、大学との連携の機会を提供するほか、職員を派遣します。				
主な関連事業	1-(4)-①地域づくり協議会事業補助金の充実 1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 2-(2)-①異分野、異世代の交流				
対 象 者	地域づくり協議会等				
実 施 主 体	市				
主 たる 部 署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	有識者・職員の派遣件数		令和2年度（第1次計画実績）		未実施
			令和8年度（第2次計画目標）		6件
年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■有識者・職員の派遣件数 7件 ■日吉台小学校区地域防災訓練 日 時：令和7年10月19日（日）午前9時～ ■南小学校区防災訓練 日 時：令和7年11月9日（日）午前7時45分～ ■第一小学校区まちづくり協議会の会議参加 定期的に開催する会議に参加し、地域との情報共有及び連携を図りました。 参加回数：4回 ■第一小学校区まちづくり協議会のアダプトプログラムに参加 第一小学校区のアダプトプログラムに参加し、地域での活動状況の把握を行いました。 参加回数：1回

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部			
		課 等 名	市民活動推進課			
事業名		① 活動事例の紹介				
現状・課題		市民が、協働による取組を身近なものとしてあまり感じていません。市民活動団体の活動を知っている状況になるように、事例紹介の工夫が必要です。				
目指すべき方向性		協働の事例を市民に分かりやすく紹介し、協働を身近なものにします。				
推進内容		○市内の協働事例を紹介するとともに、活動のきっかけや、苦労したことなどの過程を明らかにすることにより、市民活動が身近になり、市民が共感できるような内容にします。また、これから活動を始めたい人が参考にできたり、既に活動している団体がステップアップできたりするような情報を提供します。情報は市公式ホームページ、Facebook や刊行物などを活用し公開します。 ○事業の成果だけでなく、今後追加することでより良い事業となる要素なども周知し、事業の広がりにつながるようにしていきます。 ○事例の周知に当たっては、区・自治会などと連携して、より多くの市民に行きわたるよう工夫します。				
主な関連事業		2-(1)-④協働専用情報発信ツールの運用 2-(1)-⑤市広報紙及び市公式ホームページの充実 2-(1)-⑦とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者		市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体		市				
主たる部署		市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標		市民アンケートによる市民活動団体を知っている割合		令和2年度（第1次計画実績） 未実施 令和8年度（第2次計画目標） 80%		
年次計画		R4	R5	R6	R7	R8
		実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■市民活動団体へ取材を実施し、サポートセンターのニュースレターやFacebook、Instagramで、事業や活動について紹介しました。 ■登録団体への取材以外に、地域の行事などについても取材を実施し、サポートセンターのFacebookやInstagramで紹介しました。 ■とみさと市民活動フェスタを開催に向け、出展団体をFacebookやInstagramで配信し紹介したほか、来場者にもアンケートを取り、団体への関心度を探りました。 ※市民活動への関心度 89.6%（来場者アンケートより） ■まちづくり協議会の広報紙など、協議会からのお知らせを、市公式ホームページに掲載しました。

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 事業者の地域活動の紹介				
現状・課題	事業者の地域活動が紹介される機会が少ないです。事業者の地域活動を市民に紹介していく必要があります。				
目指すべき方向性	事業者の地域活動を紹介し、市民が事業者の取組を知り、事業者の地域活動に対する興味・関心を高めていきます。				
推進内容	〇まちづくりコーディネーター等が、地域活動をしている事業者を取材し、地域活動を始めたきっかけなど取組の情報を収集し、紹介していきます。				
主な関連事業	1-(3)-③ボランティア手帳の効果的な活用 1-(3)-⑥事業者による地域活動の促進 2-(1)-⑦とみさと市民活動フェスタの開催				
対象者	地縁による団体・事業者				
実施主体	市・事業者				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	市民アンケートで事業者の地域活動を知っている割合		令和2年度（第1次計画実績）		未実施
			令和8年度（第2次計画目標）		80%
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■事業者へ取材等を実施し、サポートセンターの Facebook、Instagram で活動を紹介しました。 活動を紹介した事業者：2件（清水建設、ラーメン屋 SUN） ■地域活動に参加する事業者を更に把握することに努めます。				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	③ 市民活動団体などによる講座の実施				
現状・課題	各種団体の取組事例などを市民などのニーズに応じて提供する「架け橋～市民活動出前講座～」を実施していますが、ニーズが少ない状況です。市民に広くこの取組を周知していく必要があります。				
目指すべき方向性	協働の取組事例や市民活動団体などの活動を分かりやすく説明し、市民の協働への理解を深めるため、「架け橋～市民活動出前講座～」の活用を増やしていきます。				
推進内容	○市民活動の実態調査及び意向調査により、講師派遣可能な団体を把握し、市民活動出前講座を広く周知し、市民などの知りたい内容に応じて講師を派遣していきます。 ○市民活動団体による講座を受講する人を増やし、市民が学んだことを実践できるようにしていきます。				
主な関連事業	2-(3)-①市民活動の実態及び意向調査				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標	市民活動団体出前講座 実施件数		令和2年度（第1次計画実績）		1件
			令和8年度（第2次計画目標）		5件
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■市民活動団体出前講座実施件数 4件 【1件目】 実施日時：令和7年4月17日（木）午後1時30分～ 実施団体：ハニーマクレ 受講団体：龍岡ケアセンター 講座内容：ウクレレの簡単な弾き方・弾き語りに挑戦 【2件目】 実施日時：令和7年5月22日（木）午後2時30分～ 実施団体：ハニーマクレ 受講団体：はなみずきの里 講座内容：ウクレレの簡単な弾き方・弾き語りに挑戦 【3件目】 実施日時：令和7年6月13日（金）午後1時～ 実施団体：ハニーマクレ 受講団体：龍岡ケアセンター 講座内容：ウクレレの簡単な弾き方・弾き語りに挑戦 【4件目】 実施日時：令和7年8月6日（水）午後2時30分～ 実施団体：ハニーマクレ 受講団体：はなみずきの里 講座内容：ウクレレの簡単な弾き方・弾き語りに挑戦

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部
		課 等 名	市民活動推進課
事業名	④ 協働専用情報発信ツールの運用		
現状・課題	協働の情報を発信・取得することができる環境を整えていますが、SNSなどの登録者数が伸びていません。幅広く情報を届けるためには、工夫が必要です。		
目指すべき方向性	多くの人に情報を届けるために、掲載内容を工夫し、情報を発信・共有するための情報発信ツールを運用します。		
推進内容	○市民が協働についてのあらゆる情報を発信・取得できるよう、Facebook や Instagram、メールマガジンなどを活用し、双方向、多方向で情報を共有できるように工夫します。市民活動団体などの情報の共有・提供について YouTube やブログを活用する検討も行います。 ○市民活動サポートセンターで収集した情報を定期的に情報紙として発行します。 ○市公式ホームページとのリンクや紙媒体との連動などクロスメディアによる効果をいかにせるような工夫をします。 ○情報の受け手である市民が、SNSなどで発信する情報を受け取り、活用できるようにするため、スマートフォンなどの使い方セミナーなどを開催します。		
主な関連事業	2-(1)-①活動事例の紹介 2-(1)-⑤市広報紙及び市公式ホームページの充実 2-(1)-⑥魅力発信の検討・創設		
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市		
実施主体	市・市民活動団体		
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)	関係部署など	広報情報課
成果を示す指標	Facebook 登録件数	令和2年度（第1次計画実績）	561件
		令和8年度（第2次計画目標）	700件
	Instagram 登録件数	令和2年度（第1次計画実績）	203件
		令和8年度（第2次計画目標）	250件
	メールマガジン登録件数	令和2年度（第1次計画実績）	35件
		令和8年度（第2次計画目標）	50件

年 次 計 画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■Facebook 登録件数 ・令和4年度・・・678件 ・令和5年度・・・731件 ・令和6年度・・・759件 ・令和7年度・・・767件 ■Instagram 登録件数 ・令和4年度・・・322件 ・令和5年度・・・376件 ・令和6年度・・・506件 ・令和7年度・・・607件 ■メールマガジン登録件数 ・令和4年度・・・43件 ・令和5年度・・・53件 ・令和6年度・・・69件 ・令和7年度・・・70件 ■市公式ホームページで、市民や市民活動団体等が必要とする情報を随時更新しました。 ■サポートセンターのFacebook や Instagram にて、随時講座やセミナーの案内、市民活動団体の活動紹介、コーディネーターが取材に伺った記事、富里市の魅力などを掲載しました。				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑤ 市広報紙及び市公式ホームページの充実				
現状・課題	市民にとって分かりやすい情報の提供が求められているので、市民活動に関する情報が伝わるように掲載を工夫していく必要があります。				
目指すべき方向性	分かりやすく情報を編集するとともに、市民が活用・共有しやすい情報の提供をします。				
推進内容	○市広報紙に定期的に協働に関する情報や団体情報を掲載し、市公式ホームページには、協働の取組を分かりやすく掲載します。 ○協働専用情報発信ツールへのリンクを貼り、身近に協働の情報を得られようにします。				
主な関連事業	2-(1)-①活動事例の紹介 2-(1)-④協働専用情報発信ツールの運用 2-(1)-⑥魅力発信の検討・創設				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	広報情報課	
成果を示す指標	市広報紙に協働に関する 情報掲載依頼件数		令和2年度（第1次計画実績）	21件	
			令和8年度（第2次計画目標）	30件	
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■市広報紙に協働に関する情報掲載依頼件数 ・令和4年度・・・28件 ・令和5年度・・・40件 ・令和6年度・・・38件 ・令和7年度・・・30件 ■市広報紙及び市公式ホームページで、市民活動団体の活動の紹介や、協働の取組、協働のまちづくりに関する市からのお知らせなどを、継続して掲載しました。				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	広報情報課		
事業名	⑥ 魅力発信の検討・創設				
現状・課題	市広報紙や市公式ホームページ、SNSを通じて、市の魅力を発信しているものの、市民意識調査結果（令和2年3月）では、本市への愛着、魅力を感じている割合は、約50%となっています。				
目指すべき方向性	市の魅力を知っていただき、富里市に愛着や誇りを持ってもらえるよう、更なる魅力発信を行います。				
推進内容	○市民に限らず、市外在住者からも富里市を応援してくれる方を募り、魅力発信に協力してもらうことで、より広範囲にわたる魅力発信を促進します。				
主な関連事業	2-(1)-④協働専用情報発信ツールの運用 2-(1)-⑤市広報紙及び市公式ホームページの充実				
対象者	市民・市外在住者・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	広報情報課	関係部署など	市民活動推進課 農政課 商工観光課 生涯学習課		
成果を示す指標	応援してくれる方	令和2年度（第1次計画実績）			未実施
		令和8年度（第2次計画目標）			15,000人
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討・創設	実施	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■とみさとファンクラブ運営事業（令和8年3月末日時点） ➤ 会員数 6,043 名（前年同月比+811 名） ➤ Instagram 情報発信回数 48 回（前年度 24 回） ➤ Instagram フォロワー1,710 名（前年比+560 名） ※Instagram 閲覧数トップ3 (1)第 43 回富里スイカロードレース大会ファンクラブ会員枠申込開始 （2026.1.7 投稿 閲覧数 18,546 回） (2)富里秋スイカ（2025.8.29 投稿 閲覧数 14,628 回） (3)第 42 回スイカロードレース大会当日フォトダイアリー （2025.6.16 投稿 閲覧数 10,951 回） ➤ 市の魅力を様々な形でお楽しみいただけるよう、各種イベントを実施 ① Instagram 投稿キャンペーン 市のイベントやグルメ等に関する画像を投稿してくれた方に、市特産品の PR を兼ねて富里スイカをプレゼントするもの。 R7 は、投稿者 37 名へスイカを配布。 ② とみさとファンクラブ抽選大会 富里スイカロードレース大会当日、会員を対象とした抽選大会を実施。富里スイカや過去のロードレース大会 T シャツなどを景品として用意。会員ならではのお得感を感じてもらうとともに、その時の様子を Instagram で投稿した。 ③ ロゴマーク募集 ファンクラブ PR 活動のさらなる活性化を図るため、募集をかけたところ、64 点の応募があり、一般 Web 投票にてロゴマークを決定した。なお、投票数上位 10 名には、市特産品の PR をかねて末廣農場ハムや野菜詰め合わせセットを副賞として贈呈。 ④ ファンクラブ会員アンケート「お歳暮キャンペーン」 事業内容の改善・活性化を目指すために、会員から意見・要望を募った。回答してくれた方のうち、抽選で 10 名に末廣農場ハムをプレゼントした。 ⑤ スイカオーナー制度・スイカロードレース大会会員枠 市が主催する人気イベントへの参加枠を確保し、会員ならではの お得感を味わっていただく。これらの情報は Instagram に投稿しているが、そのうちスイカロードレースに関する投稿は、インフルエンサーなどの後押しもあり、閲覧数が 10,000 回を超えた。） ■市公式 SNS 情報発信 ・市公式 LINE により、広報とみさと発行のお知らせや各種イベント情報のほか、本市情報がテレビ・ラジオ等で取り上げられる際に番組をお知らせし、郷土愛の醸成を図った。 ※登録者数：5,933 人（令和8年3月末日現在） 前年度同月比+655 人

	市公式 YouTube により、動画を7本配信した。 ※登録者数：811 人（令和 8 年 3 月末日現在） 前年度同月比＋56 人
--	---

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	⑦ とみさと市民活動フェスタの開催				
現状・課題	市民活動団体の情報があまり知られていません。市民活動団体などが日頃の取組を発表する、市民活動フェスタの更なる周知が必要です。				
目指すべき方向性	市民活動フェスタを開催し、団体の活動をより多くの市民に紹介し、市民活動団体の情報を共有することにより、市内の市民活動や市民活動団体などの活性化を図ります。				
推進内容	○企画・運営を市民活動団体などと市の協働で行います。毎年、企画を見直し、工夫をしていきます。市民活動団体などの取組を市民に紹介し、市民活動への理解や関心を持っていただく機会をつくります。 ○子どもの頃から市民活動に関心を持ってもらうため、子どもたちにイベントの一部を担ってもらうような企画も工夫していきます。 ○より多くの市民に周知するため、市公式ホームページやチラシづくりを工夫します。 ○周知については、市広報紙、市公式ホームページやFacebookのほか、地域の新聞社やケーブルテレビなどへ情報を提供し、市内外に富里の資源である市民活動をPRします。				
主な関連事業	1-(3)-⑥事業者による地域活動の促進 2-(1)-①活動事例の紹介 2-(1)-②事業者の地域活動の紹介				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市・市民活動団体・事業者				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	広報情報課 生涯学習課 社会福祉協議会	
成果を示す指標	市民活動への関心度		令和2年度（第1次計画実績） 未実施		
			令和8年度（第2次計画目標） 80%		
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■市民活動への関心度 89.6%（来場者アンケートより） ■「とみちゃん秋まつり2025」として、産業まつり、環境フェア、消費者フェスタと合同でとみさと市民活動フェスタを開催しました。市民活動フェスタの開催に向け、参加団体を Facebook や Instagram で紹介しました。 開催日時：令和7年11月16日（日）午前9時～午後3時 参加団体：23団体 内 容：団体の展示、体験、発表ブースで日頃の活動を紹介 ※Instagram でフェスタの様子を随時配信

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 異分野、異世代の交流				
現状・課題	様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが、交流する機会がありません。地域課題を解決するためには、連携の裾野を広げる必要があります。				
目指すべき方向性	様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが、交流する機会を提供し、地域課題の解決に結びつくようにします。				
推進内容	○様々な分野で活動する人たちや、異なる世代の人たちが地域という接点により交流する機会を提供することで、地域課題解決のための連携が増えるようにしていきます。				
主な関連事業	1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 1-(4)-③地域づくり協議会等への人的支援				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など		
成果を示す指標	異分野・異世代による 連 携 事 業 件 数		令和2年度（第1次計画実績） 未実施		
			令和8年度（第2次計画目標） 5件		
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■異分野、異世代による連携事業件数 3件 市民活動団体の方々を集め、それぞれの活動状況やそれぞれの地域での課題について、意見交換や交流する場を設けました。 ・まちづくり交流会 日 時：令和7年7月5日（土）午後2時～[5名] 令和7年12月6日（土）午後2時～[15名] 令和8年3月28日（土）午前11時～[54名] 参加者：合計74名				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② とみさとの情報コーナーの多様化				
現状・課題	市民活動などの情報を収集や交換する場所が充実していません。市民が市民活動の情報に触れる機会を増やし、協働に対する理解が深まるようにする必要があります。				
目指すべき方向性	情報を共有するための媒体の一つとして充実を図ります。				
推進内容	○市広報紙のほか、各種団体の広報などの情報を一括して収集し、発信できるコーナーを市民活動サポートセンター内のほか、新たに、図書館内に協働コーナーを設けます。 ○若い世代にも、とみさとの情報を提供するため、学校へ協力を要請します。				
主な関連事業					
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	図書館	
成果を示す指標	情報コーナー設置か所数		令和2年度（第1次計画実績）	2か所	
			令和8年度（第2次計画目標）	5か所	
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■情報コーナーの設置 2か所（サポートセンター・図書館） ■各種団体の広報などの情報を一括して収集し、発信できるコーナーを市民活動サポートセンター内に設けています。 ■テーマごとに時期を決めて、図書館内に協働の取組に関するコーナーを設け、関連する市民活動団体・書籍を紹介しました。 第1弾テーマ「居場所でつながるまちづくり」 第2弾テーマ「交流・連携のまちづくり（多文化共生）」				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	③ 中間支援組織などとの連携				
現状・課題	中間支援組織などとの連携が求められています。市民活動やボランティア活動に関する情報を共有する仕組みや、まちづくりに関する人材情報を共有し、協働施策を連携して取り組むことが必要です。				
目指すべき方向性	市民活動に関して情報交換する場を設けます。				
推進内容	○社会福祉協議会や生涯学習担当課などとの連携を図り、ボランティアセンター登録団体、個人ボランティア情報、各種ボランティア支援情報、生涯学習アシスト制度登録者などの情報を共有する場を設けます。 ○とみさと協働塾など各種協働推進施策を連携して行います。				
主な関連事業	1-(3)-②とみさと協働塾の開催				
対象者	市民・市民活動団体				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	生涯学習課 社会福祉協議会	
成果を示す指標	中間支援組織との 連携事業数		令和2年度（第1次計画実績）		1件
			令和8年度（第2次計画目標）		5件
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■中間支援組織との連携事業数 2件 ■情報のワンストップサービスについての意見交換会を実施しました。 【1回目】 日 時：令和7年7月4日（金）午前10時～ 参加者：4名（市民活動推進課1名、まちづくりコーディネーター1名、生涯学習課1名、ボランティアセンター1名） 内 容：主催事業の確認、三者で連携・協力できることの確認 【2回目】 日 時：令和8年3月31日（火）午前10時～ 参加者：3名（まちづくりコーディネーター2名、ボランティアセンター1名） 内 容：「みんなでボランティア体験」の振り返りと今後に向けてできることの確認

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 市民活動の実態及び意向調査				
現状・課題	市内で活動する全ての市民活動団体や、趣味の活動を主にしている団体の活動状況及び事業者の地域活動を把握しきれていません。				
目指すべき方向性	地域に潜在する市民活動を行う団体を掘り起こし、団体がどのような活動をしていきたいのか、活動の意向についても調査します。団体情報を広く公開し活動の紹介を行い、また、市民活動団体などの情報を必要とする市民などに対し情報を提供していきます。				
推進内容	○市内で活動する全ての団体・事業者を調査対象とし、現場に出て情報収集し、市広報紙や市公式ホームページ、Facebook などを活用し、情報を発信します。 ○市役所の各部署で把握している団体情報についても庁内の連携体制をもって、調査します。集めた団体情報は、分析を行い、市民活動サポートセンターでのコーディネートや市民活動団体などに対し講座やイベント、各種補助金の情報を提供するために活用したり、市との事業連携などに活用したりします。 ○団体情報の公開についても工夫します。収集した情報内容は定期的に確認し、更新していきます。				
主な関連事業	1-(3)-①市民活動感謝状贈呈 2-(1)-③市民活動団体などによる講座の実施				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者				
実施主体	市・市民活動団体				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	調査結果に基づく 新たな取組		令和2年度（第1次計画実績）		未実施
			令和8年度（第2次計画目標）		5件
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	実施	→	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■実態調査票を提出いただいた団体の情報を更新しました。 ■実態調査票を活用し、ボランティア手帳について改めて周知をしました。 ■新たな取組につながるよう実態調査票の工夫が必要です。

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	① 協働のまちづくりを推進する課の充実				
現状・課題	協働のまちづくりを推進する課として、地域の課題を共有する機会が少ない状況です。地域や市民活動団体との協働が増えるように庁内連携の強化が求められます。				
目指すべき方向性	地域の課題を共有し、地域課題の解決に向けて、市民活動団体や市役所内の関係部署につなげる体制を整えます。				
推進内容	○市民活動推進課職員とまちづくりコーディネーターが、まちづくり協議会などの会議に出席し、収集した地域情報・地域課題を庁内協働推進員と連携して、横断的に共有します。 ○富里市協働のまちづくり推進本部の機能の充実を図り、庁内における情報の共有及び連携並びに協力体制の確保などを行い、協働によるまちづくりを円滑に進めます。				
主な関連事業	3-(1)-②地域課題を整理する円卓会議の検討・実施 3-(2)-①職員研修の実施				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	庁内各課と地域等との 協働事業数		令和2年度（第1次計画実績）		56件
			令和8年度（第2次計画目標）		100件
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討・実施	実施	→	→	→

令和7年度計画の進捗状況	
取組実績	■ 庁内各課と地域等との協働事業数63件 ■ 協働のまちづくりの総合調整に関する組織体制により、庁内各課等の連携や情報の共有を図り、協働によるまちづくりの推進を図りました。 ・ 第1回庁内協働推進員連絡会 令和7年4月24日（木） 議題 （1） 庁内推進体制について （2） 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）の進捗状況について （3） 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）の取組についての総括意見について （4） 協働のまちづくり推進計画に基づく各種事業実施に伴う連携・協力について ア 既存協働事業の調査及び新たな協働事業の企画提案について イ 市民活動総合補償制度について ウ 市民活動サポートセンターについて （5） その他 ・ 第1回協働のまちづくり推進本部会議 令和7年5月2日（金） 議題 （1） 第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）の令和6年度進捗状況について

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名	総務部		
		課 等 名	市民活動推進課		
事業名	② 地域課題を整理する円卓会議の検討・実施（新規）				
現状・課題	地域課題に対する情報共有が不足しています。共通の地域課題解決に取り組む人たちが、お互いの取組や課題を共有することが必要です。				
目指すべき方向性	共通の地域課題解決に取り組む人たちが、対話と協働で地域課題の解決へとつながるための協議する機会をつくります。				
推進内容	○共通の地域課題について、各部署が協議する機会として、円卓会議の制度を検討し、実施します。 ○地域課題を整理することで、役割分担が明確になり、連携、協力、補完し合う体制を強化します。				
主な関連事業	1-(4)-②地域づくり協議会等の地域課題を共有 3-(1)-①協働のまちづくりを推進する課の充実				
対象者	市民・地縁による団体・市民活動団体・事業者・市				
実施主体	市				
主たる部署	市民活動推進課 (市民活動サポートセンター)		関係部署など	庁内各課	
成果を示す指標	円 卓 会 議 の 取 組 件 数		令和2年度（第1次計画実績）	24件	
			令和8年度（第2次計画目標）	30件	
年次計画	R4	R5	R6	R7	R8
	検討	実施	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況					
取組実績	■円卓会議の取組件数 3件 異なる立場である多様な主体同士が意見交換する場を設けました。 ・まちづくり交流会【再掲】 日 時：令和7年7月5日（土）午後2時～[5名] 令和7年12月6日（土）午後2時～[15名] 令和8年3月28日（土）午前11時～[54名] 参加者：合計74名				

第2次富里市協働のまちづくり推進計画（改訂版）進捗状況

		部 等 名		総務部		
		課 等 名		市民活動推進課		
事業名		① 職員研修の実施				
現状・課題		協働のまちづくりの趣旨が市職員に浸透してきましたが、更に職員の意識の向上を図ることが必要です。				
目指すべき方向性		職員研修を充実することにより、意識の向上を図ります。				
推進内容		○職員の内部研修に、引き続き「協働のまちづくり」の項目を加え、各施策に協働の視点を取り込めるよう知識から実践につながるような研修を行い、市職員の協働に関する意識の醸成に努めます。				
主な関連事業		3-(1)-①協働のまちづくりを推進する課の充実				
対象者		市				
実施主体		市				
主たる部署		総務課 市民活動推進課		関係部署など		
成果を示す指標		職員が仕事上で「協働」を意識する割合		令和2年度（第1次計画実績）		65.8%
				令和8年度（第2次計画目標）		100%
年次計画		R4	R5	R6	R7	R8
		実施	→	→	→	→
令和7年度計画の進捗状況						
取組実績		■令和7年度富里市職員協働のまちづくり研修 対 象：令和5年度入庁職員（入庁3年目）及び希望する職員 講 師：影山 貴大 氏 日 時：令和8年2月2日（月）午後2時～ 内 容：協働って何？みんなで進めるまちづくり 参加者：29名				